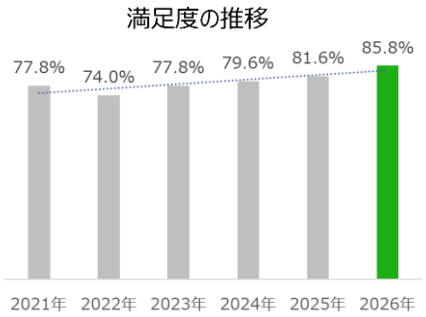
留学生満足度、過去最高の 85.8%に

進学・就職希望は 9 割超　大阪で働きたい 7 割

大阪の留学生調査で好結果



大阪で学ぶ留学生を対象にした最新調査で、**満足度が 85.8%と過去 5 年間で最高値**を記録した。受け入れ環境の改善が進む中、留学生の日本での進学・就職意欲は依然として高く、**9 割以上が日本での進学・就職を希望**している。

NPS は高水準の 30

推奨者の増加が大阪の人材確保に寄与

留学生が大阪を他者に勧めたい度合いを示す NPS（Net Promoter Score）は **30** と高い水準を維持した。昨年の 31 からわずかに低下したものの、依然として多くの留学生が「大阪に留学に来てほしい」と推奨している。

調査では、**NPS が高い留学生ほど日本で強く働きたいと考える傾向が統計的に高い**ことも判明。推奨者の増加が、将来的な大阪の人材流入につながる可能性が示された。

ネパール、南アジア留学生、日本での就労意欲が突出

長時間労働・年功序列には不安も

国籍別では、ネパール・ミャンマー・スリランカなど南アジア出身の留学生が、他地域よりも明確に日本での就労意欲が高い結果となった。

一方で、「長時間労働のイメージ」「日本特有の年功序列制度」

といった日本型雇用への懸念も根強く、就労意欲の高さと不安が併存する状況が浮かび上がった。

詳しくは StudyinOsaka の資料をご覧ください。
https://www.studyinosaka.com/

日本で強く働きたい留学生の特徴

文化・生活への愛着、長期的キャリア志向が鍵

日本での就労意向が特に強い留学生には、以下の特徴が統計的に確認された。

- 日本の文化や生活が好き
- 日本企業で経験を積みたい
- 長期的に日本で生活したい（永住も視野）
- 自分の望む生活が日本で実現できると感じている

いずれも**日本での生活やキャリアを長期的に捉える動機**であり、就労意向の強さと密接に関連している。

大阪は「住んでよし」「学んでよし」「働いてよし」の都市として存在感

満足度の上昇、NPS の高さ、日本で働きたい留学生の増加など、今回の調査は大阪が留学生にとって魅力的な都市として成長していることを示している。

特に、推奨者の増加が将来的な人材確保につながる可能性は大きく、今後の受け入れ環境整備や就職支援の充実が、地域の国際競争力をさらに高める鍵となりそうだ。

主要指標（Key Figures）

+30	**大阪のNPS（ネットプロモータースコア）：** 前年とほぼ同水準（2025年：+31）
85.8%	**満足率：**全体の満足率は前年より上昇（2025年：81.6%）
64.2%	**強い日本就労意向層：**日本で働きたい気持ち（0〜10）で9・10を選択
57.7%	**日本企業志向：**卒業後、日本企業での就職を希望
47.9%	**日本語面接への不安：**就職活動で日本語面接に不安を感じる
40.6%	**就職指導の高評価層：**就職指導を「非常に満足」（9・10）と評価

働きたい企業の種類 - 日本企業 & 外資系

Q. 働きたい企業の種類・仕事のスタイルを教えてください

日本企業と外資系企業（日本拠点）のいずれを就職先として志向するかについて、その傾向と関連する属性を把握するため、2つのロジスティック回帰分析を実施した。以下に示す結果は、他の要因を統制した上で、いずれかの就職先タイプと統計的に有意な関連が確認された要因を整理したものである。なお、本分析は因果関係を示すものではなく、日本企業志向層および外資系企業志向層と相対的に関連性の強い人物像（属性・意識）を示すものである。



日本企業
日本語能力が比較的高く、大学生ではない男性が中心。日本文化への関心が強く、金銭面の不安は相対的に小さい傾向。

外資系
台湾・香港、南アジア出身者が多く、女性かつ大学・大学院在学者が中心。日本の職場文化への好意度は相対的に低く、就職活動に関する不安を抱えやすい傾向。

観点	日本企業志向が強い層	外資系企業志向が強い層
国籍・地域：	• ミャンマー、台湾・香港、インドネシア以外	• 南アジア、台湾・香港
性別：	• 男性	• 女性
学校種別：	• 大学生以外	• 大学生・大学院生
日本語力：	• N1レベル	• N3以上
日本で働きたい理由：	• 日本の文化・生活が好き • 日本企業で経験を積みたい • 日本で長く生活したい	• 専門スキルを高めたい • 日本企業で経験を積みたい
日本で働くこと関連の不安：	• ビザ更新・在留資格が不安 • 日本の働き方が不安**ではない**	• 残業が多いイメージ • 日本の働き方が不安
就職活動上の不安：	• 経済的負担について**心配していない**	• 業界研究 • 情報収集の方法 • ガクチカ
困りごと：	• 経済的不安は相対的に**小さい**	• アルバイトが見つからない • 相談相手がいない • 母国や母国にいる家族が心配

©OSAKA CONVENTION & TOURISM BUREAU
※具体的なオッズ比などの詳細については別途提供可能